

(様式3)

平成28年4月15日

指導課長 様

神戸市立科学技術高等学校長 井町豊志



平成28年度 学校マネジメントプラン計画書

1 学校マネジメントプランの策定期間

平成27年 ~ 平成29年 (3 年間)

今年度は 2 年目

2 目指す学校像

「ものづくりは人づくり」を教育活動の基本姿勢とし、「ものをつくる喜び」を通して「科学を探究する心・技術者としての倫理観」を養成する。そして、工業に関する広い視野と望ましい職業観を養うために「基本的な生活習慣・※5S活動の習慣化・人としてのマナー」等を身に付け、社会に貢献しようとする態度を育てる。これらを基盤として社会人基礎力を培い、国際社会の変化・時代の要請に即応できる「社会で生きる力」を持った生徒を育成する。

☆ 5S活動とは整理・整頓・清掃・清潔・しつけ(マナー)の頭文字をとったものである。

3 中期経営目標と中期行動計画

「目指す学校像」の実現をより確かなものとするため、中期経営目標と中期行動計画を策定する。

中期経営目標	中期行動計画
1. ものづくり教育を通して社会に貢献できる人材を育成する	(1)職業資格・技能検定試験の合格率の向上を図る。 (2)インターンシップを推進し、主体的な職業選択の能力や高い職業意識の育成を図る。 (3)各科の特色を生かしたものづくりを推進する。
2. 力のつく授業を推進し、基礎・基本を確実に定着させるとともに、活用する力を身につけさせ、希望進路の実現を図る	(1)基礎的・基本的な学力・技術・技能の習得を図り、確かな学力を育成する。 (2)学校のチーム力を高め、各科・各教科における授業力・評価力及び授業の質の向上を図る。 (3)生徒授業評価・卒業生アンケートを実施し、授業の充実・改善に生かす。 (4)進学・就職目的の明確化を図り、第1希望の進路実現を図る。
3. 3年間を見通したキャリア教育を推進し、実社会や職業とのつながりを視野に入れ、「学ぶこと」と「働くこと」の関連を理解させ、「生きる力」の育成を図る	(1)すべての教育活動をキャリア教育の視点で行う。 (2)システム手帳の活用等を通じて自己管理能力を育成し、社会人としての基礎力を養う。 (3)部活動の推進を通じて、リーダー性・社会常識力・規範意識の養成を図り、あわせて自尊心、愛校心に富んだ生徒を育成する。 (4)福祉教育・ボランティア活動等を通じて、積極的に地域貢献を行う。 (5)5S活動の推進と関連付けて、安全衛生教育の推進を図り、安全管理意識の醸成を図る。 (6)KEMS環境マネジメント活動を推進し、持続可能な社会の構築に資する人材を育成する。

4 平成28年度 重点目標と行動計画

重点目標	行動計画	評価指標
ものづくり教育を通して社会に貢献できる人材を育成する	(1) 職業資格・技能検定試験の合格率の向上を図る。	①科毎の数値目標
	(2) 各科の特色を生かしたものづくりを推進し、ものづくりコンテストを中心に、各種コンクールへ積極的に参加する。	②ものづくりコンテスト、各種コンクールでの上位入賞、並びに全国大会への出場
	(3) 科学工学科の教育内容等を再構築し、より一層の特色化を図る。	③将来像実施検討委員会での検討回数及び内容の周知
力のつく授業を推進し、基礎・基本を確実に定着させるとともに、活用する力を身につけさせ、希望進路の実現を図る	(1) 学校のチーム力を高め、各科・各教科における授業力・評価力及び授業の質の向上を図り、学力・技能の定着、伸長を図る。	①校内研究授業・研究会の開催回数及び参加者数 生徒アンケートによる授業満足度
	(2) 教科・科目のシラバス、年間指導計画・目標及び評価計画を明確にし、それらに基づいた公正、公平な指導と評価を行う。	②全科目のシラバスの作成 評価規準・判定基準の設定 年間指導計画の遂行 同一科目の公平評価 生徒アンケート
	(3) 進学・就職目的の明確化を図り、第1希望の進路実現を目指す。	③就職内定率100% 第1志望校への合格率80%以上
3年間を見通したキャリア教育を推進し、実社会や職業とのつながりを視野に入れ、「学ぶこと」と「働くこと」の関連を理解させ、「生きる力」の育成を図る	(1) キャリアセンターを中心に、各学年・各科が連携、協力し、すべての教育活動をキャリア教育の視点で行う。	①学校自己評価での肯定的評価80%以上
	(2) スポーツ支援振興センターの設置及び機能を内外に周知するとともに、部活動の推進を通じて、リーダー性・社会常識力・規範意識の養成を図り、あわせて自尊心、愛校心に富んだ生徒を育成する。	②生徒・保護者アンケート等によるSSセンター認知度 県総体学校対抗部門での順位 全国大会出場部数 生徒アンケートによる部活動満足度
	(3) 5S活動の推進と関連付けて、安全衛生教育の推進を図り、安全管理意識の醸成を図る。	③実習事故の件数 安全衛生に関する生徒の意識アンケート
	(4) 各種活動を通じて積極的に地域貢献を行い、その取組を校内外に発信する。	④活動内容及び実績数 ホームページのアクセス数等